



第4期RLIセミナーパートⅠを終えて

国際ロータリー第2510地区 RLI委員会

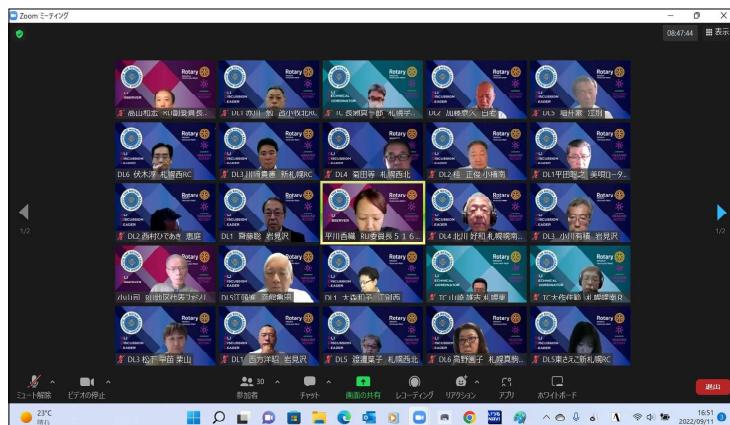
委員長 平川 香織
(札幌手稻RC)

5年前の2017-18年度 國立ガバナーの強い想いにより準備に取り掛かり、翌小山ガバナー年度に入り、RLIに正式参加し、2018-19年度地区初の「第1期RLIセミナーのパートⅠ」を開催してから、コロナ禍のため第2期よりリアルからオンラインでの開催にシフトして、皆様のご協力のもと、今年度で第4期目を迎える。過日9月11日(日)「第4期RLIセミナーパートⅠ」をオンライン開催いたしました。

パートⅠは、石丸ガバナー、松浦ガバナーエレクト、小山地区代表ファシリテーター、嵯峨地区研修リーダー、オブザーバーとしてローターアクト2名のご参加と、そして他地区を含め54名の会員の方々の申し込みをいただき、Zoomによるオンラインにて、9:00～16:50と丸一日どっぷりとロータリーについてディスカッションいたしました。パートⅠは「ロータリアンとしての私」と位置づけ、私たちロータリアン一人ひとりが学ぶべき6つのテーマでセッションが構成されています。各セッションにはディスカッションリーダー(=DL)が進行役として加わり、それぞれのテーマについて受講者のディスカッションの進行を務めております。DLの皆さんはこのセミナーのために毎週1～2回の研修を行い、参加者テキストとセッションに関する様々な資料を熟読し、進行のシナリオを作成し、何度も何度も実践し、ブラッシュアップを行って当日に向けて挑んでまいりました。今年度は新しいDLの方が3分の1ほど加わり、初めてのセミナーでとても緊張されていると思いきや、研修の成果を遺憾なく発揮されておりました。受講者の皆さんに関しては、昨年度までは会長と幹事のエレクトとノミニーを対象としておりましたが、今年度から規約通りに受講者は現会長が選出するようにいたしましたので、ロータリー歴の浅い会員の方も多く参加され、幅広い年齢層の受講となり、ディスカッションもとても活発でした。54名中45名が全セッションを修了し、後日各クラブの事務局を介して、受講者の皆さんに「パートⅠ修了証」は送られ、そのうち2名がパートⅠ～Ⅲ全パートを修了され、「RLIバッヂ」が授与されました。お二人には次年度から是非DLの立場からさらにロータリーへの理解を深めていただければと願っております。

DEIが推奨されている今、会員が多様であるように地区内クラブもまた多様であります。それをセミナーの一日ディスカッションを通して感じ、ロータリアンとしての自分を見つめ、それぞれのロータリー観を確立され、クラブにおいてリーダーシップを発揮されることを願っております。

引き続き下記の通り「第4期RLIセミナー」を開催いたします。RLI委員会及びDL委員会一同、入念な準備をして皆様をお待ち申し上げております。多くの方との出会いの中から、多くを「学ぶきっかけ」をつかんでいただき、クラブの活性化に繋げていただけますことを祈念申し上げます。



「第4期RLIセミナー」

パートⅡ 2022年11月13日(日)

パートⅢ 2023年 2月 5日(日)

卒後コース 2023年 5月14日(日)